

# コンセプト・デザインング

2018 sponsred by 楽天ビューティ (寄附講義)

【担当教員】 野原佳代子教授、袴田京太郎教授・古堅真彦教授（武蔵野美術大学）、その他ゲスト講師

## 【講義の目的】

「デザイン感性とチーム機動力をもった科学者・技術者」を社会や企業が求めている。環境問題、自然災害、エネルギー政策転換、長期的不況、グローバリズムなどの文脈を踏まえ「ものの機能性」と「デザイン」を社会的価値に照らし合わせてバランスよく作り出し表現できる人材の育成を目指す。

## 【講義概要】

武蔵野美術大学の学生との合同ワークショップ形式(学生数は半々)。

普遍性・汎用性のある主張(コンセプト)を、チームでの議論を通じて構築し造形デザインで表現。最終アウトプットを企業ビジター等に向けてプレゼンするまでの、一連のデザインプロセスを体験。

## 【単位】

環境・社会理工学院 融合理工学系 地球環境共創コース専門科目 2単位

## 【2018年度日程】

7月31日・8月1日(六本木ミッドタウンデザインラウンジ)・2日・3日(東工大南5号館)・4日(東工大石川台6号館)

・WS1日目：7月31日(火)：武蔵野美術大学六本木Dラウンジにてグループメンバー初顔合わせ。

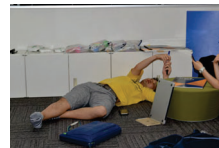
今年のお題は言葉でなく「鏡」2枚。この授業初めての配布モチーフ。議論開始、窓に付箋をはってアイディアを出していくチームも。



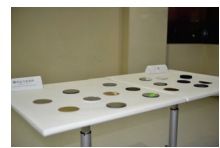
・WS2日目：8月1日(水)：アイディアをさらに掘り下げていきます。まだ先は見えない。



・WS3日目：8月2日(木)・3日(金)：東工大に移動、制作開始。アイディアがなかなかまとまらないチームも...



・WS4日目：8月4日(土)：発表会、教員やゲストからの鋭くも温かい講評、楽天さんから愛あるコメント!!



## 受講後の感想

- ・エネルギーを貰えた。美大生が何かを作り上げることに對して、凄く情熱を持っていてパワフルだと感じた。そして自分の研究への取り組み方を反省して、行動をするようになった。
- ・実際に美大で行われている方法論のレクチャーを聴いて、実践する機会を得られたことが収穫であった。
- ・美大の人と触れ合うことで思考の枠組みの拡大や、タガの外し方みたいなのは若干見えた気がする。